

研究から

大学
はいま

国にみられるものです。児方法や世代間の価値が、日本のよきな先進觀の衝突に母娘とともに国には珍しいとされま

す。
里帰り出産では、出産する女性の実母（祖母）の役割は大きくな

る。産後の女性の心身の回復や育児の助けとなります。娘（産後の女性）

長期の里帰りは祖母の心と体の負担になるよ

うに、一部の祖父世代の方たちへの産後の手帳」が作成され、育児支援する祖父母をサポートとしているそうです。

「里帰り出産」の負担を軽減

母）の役割は大きくな

ります。「これから日本で、

里帰り出産や祖父母のサポートは今後どのように変わっていくのか、

まだ、近年、祖母世が、実態を踏まえて、代でも仕事を持つ人が看護師・助産師の立場

ふえ、少子化や核家族からの情報提供やサポートの必要について

育児はその時代や社会の中、祖母ひとりが育児支援の負担を担うも、研究を進めていく

う意味もあり、アジアが再開し娘の成長を確会のありよから影響

やアフリカなど世界各認する機会ですが、育児を受けますが、育児とともに難しいよう

でたいと思います。



日本には里帰り出産という習慣があり、江戸時代に庶民に普及したようです。これは出の世話をすること

で、母の喜びで、母親役割育児文化の伝承とい

う意味もあり、アジアが再開し娘の成長を確

かに受けますが、育児を受けますが、育児とともに難しいよう